



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋谷市

令和 8 年 8 月 第 2 回 市長定例記者会見

- ・ 日時 令和 8 年 8 月 2 4 日 (月)
午後 1 時
- ・ 場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 災害への備えとして渋谷ロータリークラブから発電機が寄贈されます (資料 1)
- 2 アレルギーへの理解と災害時における配慮を学ぶ講演会が開催されます (資料 2)
- 3 「令和 9 年渋谷市はたちを祝う会」への協賛を募集します (資料 3)
- 4 令和 8 年度 一般会計補正予算 (第 3 号) 案のフレーム (資料 4)
- 5 渋谷市民会館のネーミングライツパートナーを募集します (資料 5)
- 6 渋谷市美術館企画展「南雲龍展－旅路－」を開催します (資料 6)
- 7 スポーツマーケット・コンサルタントの平方彰さんを
新たな「日本のまんなか しぶかわ応援大使」として委嘱しました (資料 7)

その他資料提供

- ・ 令和 8 年度第 1 回市政モニターアンケートの実施結果をお知らせします (資料 8)
- ・ 健康長寿のための「長生き歩き」を学ぶ介護予防講演会を開催します (資料 9)
- ・ 渋谷市国際交流協会の外国語講座「イタリア語を学ぼう！～入門編～」が
実施されます (資料 1 0)
- ・ 令和 8 年度渋谷市民総合文化祭を開催します (資料 1 1)
- ・ 中体連関東・全国大会出場者が市長を表敬訪問します (資料 1 2)

○次回開催予定

市議会 9 月定例会の状況により開催させていただきます。
日程は決まり次第ご案内いたします。

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
8月24日(月)	9:00 終了後	全庁調整会議 第3回懸案事項検討会議	市役所本庁舎 市役所本庁舎	総合政策課 総合政策課
	13:00 終了後	市長定例記者会見(冒頭で渋川ロータリークラブ寄贈発電機の受入式を実施) しぶかわ応援大使委嘱式(平方彰さん)	市役所本庁舎 市役所本庁舎	広報課 広報課
8月25日(火)	13:15 14:00	渋川市健康づくり推進協議会 渋川市シルバー人材センターから要望書の提出	市役所第二庁舎 市役所本庁舎	健康増進課 高齢福祉課
8月26日(水)	10:00	長寿者顕彰	市内	高齢福祉課
	12:30 13:30	健康麻雀大会 広域組合 10月補正予算 管理者・副管理者査定	古巻公民館 広域組合事務所	高齢福祉課 広域組合
	15:30 17:00	中体連 関東・全国大会出場者による市長表敬訪問 子持産業振興(株)取締役会	市役所本庁舎 子持行政センター	学校教育課 農林課
8月27日(木)	10:00	第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会 群馬県準備委員会第9回総会、湯けむり国スポ・全スポ ぐんま実行委員会第1回総会	ホテルラシーネ新前橋	スポーツ課
	18:30	渋川中央ライオンズクラブ納涼例会	ヘルシーパル赤城	商工課
8月28日(金)	10:00	9月市議会定例会:開会、議案上程	議場	議会事務局
	17:30	北群馬しんきん会納涼懇親会	落合築	秘書課
8月29日(土)	13:30	「夢見る小学校完結編」上映会	北橋公民館	総合政策課
	17:30 18:00	石原西自治会まつり 渋川市小中学校PTA大会懇親会	石原西住民センター プレヴェール渋川	市民協働推進課 生涯学習課
8月30日(日)				
8月31日(月)	10:00	9月市議会定例会:議案上程	議場	議会事務局

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
8月31日(月)	10:00	9月市議会定例会:議案上程	議場	議会事務局
9月1日(火)	10:00	総務市民常任委員会	市役所本庁舎	議会事務局
9月2日(水)				
	18:00	渋川広域障害保健福祉事業者協議会 夏の意見交換会	角藤	地域包括ケア課
9月3日(木)	10:00	予算常任委員会	市役所本庁舎	議会事務局
9月4日(金)	10:00	9月市議会定例会:表決、決算議案上程	議場	議会事務局
9月5日(土)	11:00 13:00 13:30 18:00 20:30	渋川市民総合文化祭開催式 第43回渋川へそ祭りオープニングセレモニー へそ地蔵43年祭 へそ踊りパレード 第43回渋川へそ祭り閉会式	渋川市民会館 新町五差路 寄居町へそ地蔵前 新町五差路 新町五差路	生涯学習課 観光課 市民協働推進課 観光課 観光課
9月6日(日)				
9月7日(月)	10:00	9月市議会定例会:決算議案上程	議場	議会事務局

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
9月7日(月)	10:00	9月市議会定例会:決算議案上程	議場	議会事務局
9月8日(火)	10:00	9月市議会定例会:決算議案上程	議場	議会事務局
9月9日(水)	10:00	9月市議会定例会:一般質問	議場	議会事務局
9月10日(木)	10:00	9月市議会定例会:一般質問	議場	議会事務局
9月11日(金)	10:00	9月市議会定例会:一般質問	議場	議会事務局
9月12日(土)	10:30 13:00	小野上地区「敬老の集い」 北橋地区敬老大会	小野上地域福祉センター 北橋公民館	高齢福祉課 高齢福祉課
9月13日(日)	8:30 9:00 10:00	第81回佐藤次郎杯争奪ソフトテニス大会 有馬地区敬老会 渋川市民会館 50thアニバーサリーフェスタ	渋川市総合公園 有馬会館 渋川市民会館	スポーツ課 高齢福祉課 総合政策課
9月14日(月)	10:00	決算特別委員会	市役所本庁舎	議会事務局

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
9月14日(月)	10:00	決算特別委員会	市役所本庁舎	議会事務局
9月15日(火)	10:00	決算特別委員会	市役所本庁舎	議会事務局
9月16日(水)	10:00	決算特別委員会	市役所本庁舎	議会事務局
9月17日(木)				
9月18日(金)	10:00	9月市議会定例会：表決、閉会	議場	議会事務局
9月19日(土)	15:00	(一社)全国介護事業者連盟障害福祉事業部会群馬県支部 設立総会	ホテルメトロポリタン高崎	高齢福祉課
9月20日(日)	10:00	半田地区敬老会	半田自治会館	高齢福祉課
9月21日(月)	9:30	軽浜自治会「敬老のつどい」	軽浜自治会館	高齢福祉課

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
9月21日(月)	9:30	軽浜自治会「敬老のつどい」	軽浜自治会館	高齢福祉課
9月22日(火)				
9月23日(水)				
9月24日(木)				
9月25日(金)				
9月26日(土)				
9月27日(日)	9:00	上中郷自治会自主防災訓練	中郷小学校体育館	危機管理課
9月28日(月)	9:00	全庁調整会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報課
	18:00	地域医療支援病院運営委員会	渋川医療センター	健康増進課

資料1

災害への備えとして渋川ロータリークラブから 発電機が寄贈されます

近年は、自然災害が全国で多発しており、災害への備えが重要になっています。
こうした状況を踏まえて、創立70周年を迎える渋川ロータリークラブから、記念事業の一環として、正弦波インバーターを搭載した発電機を渋川市に寄贈していただくことになりました。

1 概要

渋川ロータリークラブは、1957年の設立以来、地域社会の発展に貢献してきました。創立70周年を迎えるに当たり、地域社会への感謝の意を込めた記念事業の一環として、渋川市に対し防災用品として発電機を寄贈していただくものです。

2 寄贈者

渋川ロータリークラブ 会長 関口 理子
(事務局：群馬県渋川市渋川1695-10 群馬銀行渋川支店内)

3 寄贈品

正弦波インバーター(※)搭載発電機(カセットガス燃料)：6台

※正弦波インバーターとは、バッテリーの直流(DC)電力を家庭用コンセントと同じ交流(AC)電力に変換する装置です。車中泊や太陽光発電、非常用電源として広く使われています。

4 受入式の開催

- (1) 日時 令和8年8月24日(月) 午後1時
- (2) 場所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- (3) 出席者

- ・渋川ロータリークラブ

会長 関口 理子(せきぐち みちこ)様
会長エレクト 狩野 和彦(かのう かずひこ)様
創立70周年記念実行委員会委員長
永井 勇(ながい いさむ)様
社会奉仕委員長 富岡 俊輔(とみおか しゅんすけ)様
幹事 堀口 吉彦(ほりぐち よしひこ)様

- ・渋川市

市長、副市長、市民生活部長、危機管理監

5 その他

- (1) 寄贈された発電機は、市役所本庁舎及び各行政センターに配備し、災害対応に活用します
- (2) 渋川ロータリークラブ創立70周年記念事業として、令和8年10月24日(土)に「渋川防災祭り(仮称)」を開催する予定です

■問い合わせ先

市民生活部 部長 堀口 幸則（内線1100）

担当：危機管理課（電話0279-22-2130）

課長 小林 悟（内線2180）

危機管理係長 新保 悟（内線2185）

アレルギーへの理解と災害時における配慮を学ぶ 講演会が開催されます

アレルギー疾患への理解を深めるとともに、災害時における要配慮者支援の重要性について学ぶ講演会「理解と配慮から始まる共生社会～アレルギーと防災、誰もが安心して暮らせる地域へ～」が開催されます。

この事業は、共生社会の実現と地域防災力向上に資するという点において、「しぶかわ未来共創推進事業補助金」の趣旨に合致することから、渋川市が同補助金の交付対象事業として採択し、実施されるものです。

1 概 要

アレルギー疾患を抱える人やその家族が安心して暮らせる地域づくりを目指し、アレルギー疾患への理解促進と災害時における要配慮者支援について学ぶ講演会が、インクルーシブ実行委員会の主催により開催されます。

近年、食物アレルギーをはじめとするアレルギー疾患を抱える人は増加しており、日常生活だけでなく、災害時においても、食事や医薬品の確保、避難所での生活など、様々な配慮が必要となっています。

講演では、アレルギー当事者としての経験や患者会活動を通して寄せられた多くの声を紹介しながら、アレルギーへの理解や地域で支え合うことの大切さについて考えます。また、アレルギーと防災をテーマに、災害時要配慮者支援や地域防災におけるアレルギー疾患を抱える人への配慮の必要性について学びます。

この事業は、共生社会の実現と地域防災力向上に資するものであることから、「しぶかわ未来共創推進事業補助金」の対象事業として市が採択し、実施されるものです。

2 日 時 令和8年9月13日(日) 午前11時～午後0時30分

3 会 場 伊香保公民館（渋川市伊香保町伊香保163-1）

4 内 容

- (1) 当事者の体験を通じたアレルギー疾患への理解促進
- (2) アレルギー患者や家族の声の紹介
- (3) 災害時における要配慮者支援と地域防災のあり方
- (4) 共生社会の実現に向けた地域での支え合いについて

5 講 師 一般社団法人日本アレルギーらいふ協会
代表理事 山本 聡子（やまもと さとこ）さん

6 定 員 80人（先着順）

7 参 加 料 無料

8 参加方法 事前申し込み不要。当日直接会場へ。

9 記者会見出席者

インクルーシブ実行委員会 実行委員長 高尾 由希子（たかお ゆきこ）さん

参考

1 「インクルーシブ実行委員会」について

障害や疾患等の様々な事情を抱える人が不利益を被ることがないように、渋川市にインクルーシブ教育を根付かせ、市民理解を深めることを目的に設立された団体です。

令和6年度に「障害者雇用の理解を深めるための討論会」や「障害者に対する合理的配慮に関するセミナー」を、令和7年度には「災害時における合理的配慮を考えるパネルディスカッション」を開催し、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、活動を行っています。

2 山本 聡子 氏について

自身のアレルギー疾患の経験をもとに、平成22年から当事者同士の交流活動を開始。

令和5年に一般社団法人日本アレルギーらいふ協会を設立し、普及啓発や相談支援、企業・行政等との連携に取り組む。近年は「アレルギー×防災」をテーマとした啓発活動や、当事者の自己肯定感向上、地域コミュニティづくりにも取り組んでいます。

3 「しぶかわ未来共創推進事業補助金」について

渋川市の課題解決や魅力向上を目的とし、まちづくりに役立つ講習会等の開催を支援する上限30万円（補助率10分の10）の補助金です。

4 令和8年度における「しぶかわ未来共創推進事業補助金」採択事業

	事業名称	開催日	開催場所	主催者
1	心と身体を整える セミナー	7月11日	宮田商会 武道館渋川	まるっと渋川盛り 上げ隊実行委員会
2	「夢みる小学校・完結篇」 上映会&アフタートーク	8月29日(土)	北橋公民館	渋川おやこ劇場
3	理解と配慮から始まる共生社会 ～アレルギーと防災、誰もが 安心して暮らせる地域へ～	9月13日(日)	伊香保公民館	インクルーシブ 実行委員会
4	伊香保地区人口減少対策 講演会	10月3日(土)	金島公民館	NPO法人 地域価値プラス
5	「誰もが認知症になる時代」 のソナエ&予防セミナー 2026 SHIBUKAWA	10月18日(日)	渋川公民館	インクルーシブ 実行委員会

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：総合政策課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来政策係長 齋藤 大輔（内線2423）

より良い渋川の町づくりセミナー



理解と配慮から始まる共生社会 アレルギーと防災、 誰もが安心して暮らせる地域へ

❖開催日時❖

2026年9月13日(日)11時～12時30分

❖場所❖

伊香保公民館（群馬県渋川市伊香保町伊香保163-1）

ご参加無料

❖つぎのような方、ぜひご参加ください❖

- ◆アレルギー疾患のある方およびその家族
- ◆保育・教育関係者（保育士、幼稚園教諭、教職員等）
- ◆福祉関係者（医介護職員、相談支援専門員等）
- ◆自治体職員、防災担当者
- ◆民生委員、児童委員、自治会・町内会役員
- ◆自主防災組織、防災士、地域防災に関心のある方
- ◆災害時要配慮者支援に携わる関係者
- ◆共生社会や地域づくりに関心のある方

❖主催❖

インクルーシブ実行委員会

❖後援❖

渋川市 / 国連 NGO JACE / (一社) 日本環境保健機構 / (一社) 寝室環境衛生管理協会



❖開催内容❖

アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、ぜん息などのアレルギー疾患は、かゆみや痛みといった身体症状だけでなく、孤独感や自己否定感、いじめや社会参加への不安など、心や生活にも大きな影響を与えています。

本講演では、自身も長年アレルギーに悩まされてきた当事者としての経験をもとに、病気そのものではなく「その人の人生」に焦点を当てながらお話しします。また、患者会活動やアレルギーライフ展の開催を通じて出会った多くの当事者や家族の声を紹介しながら、地域社会における理解と配慮の重要性について考えます。アレルギーへの対応は医療だけで完結するものではありません。衣・食・住をはじめ、教育、福祉、防災、企業活動など、私たちの暮らしに関わるあらゆる分野との連携が求められています。

講演後半では、防災とアレルギーをテーマに、災害時における要配慮者支援や地域のつながりの重要性についても触れます。そして最後に、アトピーや外見上の悩み、病気や障害などを抱えながらも前向きに生きる女性たちによるベリーダンスチームの演舞を行います。病気や外見の悩みを抱える人の自己肯定感回復と社会参加の実践事例を具体的に紹介し、一人ひとりが自分らしく輝ける社会について参加者とともに考える機会とします。

❖講師紹介❖

山本 聡子様（一般社団法人日本アレルギーらいふ協会 代表理事）

幼少期よりアトピー性皮膚炎やぜん息などのアレルギー疾患を抱え、長年にわたり症状と向き合いながら生活する。2010年、アトピー当事者同士の交流活動を開始。患者や家族が孤立せず、情報交換や支え合いができる場づくりに取り組む。回を重ねるうち、当事者の声を周りに知ってもらおうと考えようになったのが、現在の活動のベースになっている。

2023年、患者会活動を発展させ、一般社団法人日本アレルギーらいふ協会を設立。アレルギーに関する普及啓発、相談支援、企業・行政・大学との連携事業を推進している。同年、市川市・千葉県等の後援を受けた「アレルギーライフ展」を立ち上げ、今年で4回目を迎える。毎回1,000名を超える来場者を迎え、アレルギーに関する理解促進と地域啓発に取り組んでいる。

近年は、アレルギーをもつ当事者や家族への理解と配慮を目的に、「アレルギー×防災」をテーマとした啓発活動を展開。また、群馬県を拠点として、アトピー当事者によるベリーダンス発表会や温泉交流会などを開催し、心身に生きづらさを抱える人々の自己肯定感向上と地域コミュニティづくりに取り組んでいる。



資料3

「令和9年渋川市はたちを祝う会」への協賛を募集します

令和9年1月10日(日)に「令和9年渋川市はたちを祝う会」を開催するに当たり、はたちを祝う会の参加者が、地域から応援されているという気持ちを醸成し、地域貢献の心を育むきっかけづくりとするため、今年度ははたちを迎える若者を応援していただける企業や団体からの協賛を募集します。

また、協賛を通じて、渋川市の未来を担う若者に、ふるさとに根ざしている企業や団体の存在を知ってもらう機会につなげます。

1 はたちを祝う会開催概要

令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられましたが、渋川市では、引き続き、当該年度に20歳になる「新はたち」の人を対象として、「渋川市はたちを祝う会」を開催しています。

この事業は、公募及び市内中学校からの学校推薦により、当該年度に20歳になる人から選任された「はたちを祝う会運営委員会」が、企画・運営を行います。今年は、20人の運営委員で組織し、はたちを祝う会のテーマ、式典以外の企画内容、ポスターの作成、プログラムの構成、はたちのことばの作成、記念品の協議などを行っています。

- (1) 日 時 令和9年1月10日(日) 午後1時～3時30分
- (2) 会 場 渋川市民会館(渋川市渋川2795)
- (3) 対 象 者 平成18年4月2日～平成19年4月1日の間に生まれた人
計700人(令和8年6月1日現在)
- (4) 内 容
 - ①式典
 - ②はたちを祝う会運営委員による企画
 - ③記念写真撮影

2 はたちを祝う会協賛募集

(1) 協賛募集対象者

渋川市でははたちを迎える若者を応援したい企業・団体

※企業・団体の所在地について、市内・市外は問いません。

※個人は対象外とします。

(2) 協賛内容

①協賛金の提供(1口5,000円から可とします)

②協賛品の提供(提供は1点から可とします)

【例:食事券、宿泊券、物産品など】

(3) 協賛金及び協賛品の活用方法

はたちを祝う会における企画内で使用するなど、渋川市はたちを祝う会運営委員会が決定します。用途及び配布する対象者の指定は受けられません。

(4) 協賛特典

①市ホームページに、企業・団体からの応援メッセージを掲載

②市ホームページに、企業・団体紹介を掲載

③はたちを祝う会会場内に、企業・団体名を掲示

(5) 協賛の申込方法

申込希望者は、協賛申込書（市ホームページ及び生涯学習課にあります）を、
渋川市はたちを祝う会運営委員会事務局（渋川市教育委員会生涯学習課内）へ提出してください。

※提出方法は、電子申請、メール、FAX、郵送または持参のうちいずれも可とします

※持参の場合は、平日の午前8時30分～午後5時15分にお持ちください

(6) 申込期間 令和8年9月1日(火)～10月15日(木)

(7) 周知方法

「広報しぶかわ」9月号及び市ホームページに掲載するほか、市公式SNSで発信します。

(8) スケジュール

- ・10月15日 協賛募集締切
- ・11月下旬 運営委員会が協賛の受入れについての可否を決定し、申込者に選考結果通知を送付
- ・12月15日 協賛金振込締切
- ・12月21日 協賛品納入締切
- ・1月10日 はたちを祝う会当日における協賛特典の実施

3 出席予定者

令和9年渋川市はたちを祝う会運営委員会

委員長 竹内 蓮（たけうち れん）さん（渋川北中学校出身）

参考

1 過去の渋川市はたちを祝う会（成人式）の実績（参加者数・会場・開催方法）

- ・令和4年：対象者数749人／参加者数607人（参加率81.0％）・市民会館・2部制
- ・令和5年：対象者数644人／参加者数493人（参加率76.6％）・市民会館・2部制
- ・令和6年：対象者数710人／参加者数549人（参加率77.3％）・市民会館・1部制
- ・令和7年：対象者数702人／参加者数554人（参加率78.9％）・市民会館・1部制
- ・令和8年：対象者数609人／参加者数480人（参加率78.8％）・市民会館・1部制

2 過去の協賛募集の実績（令和8年から実施）

- ・令和8年：協賛提供企業・団体数12者（運営委員による抽選企画の景品として主に活用）

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：生涯学習課（電話0279-22-2500）

課長 木暮 美由紀（内線4950）

青少年係長 狩野 美菜子（内線4952）

令和9年 渋川市 はたちを祝う会

協賛のお願い

～令和9年渋川市はたちを祝う会は
企業・団体の皆さまからの協賛を募集します～

協賛企業・団体の特典

- 渋川市のホームページに、協賛企業・団体紹介と、いただいたお祝いメッセージを掲載します
- はたちを祝う会当日、会場内に協賛企業・団体名を掲示し、参加者へ周知します

協賛金、協賛品
どちらも
募集します

わたしたちのはたちを祝う会
を盛り上げるためにぜひお力
添えください！！



令和9年渋川市はたちを祝う会運営委員です！

詳細は裏面をご覧ください

お申込み
お問合せ

渋川市はたちを祝う会運営委員会事務局(渋川市教育委員会生涯学習課内)
電話:0279-22-2500
メール:seishonen@city.shibukawa.gunma.jp

渋川市はたちを祝う会協賛の募集について

趣旨

渋川市はたちを祝う会参加者が、地域から応援されているという気持ちを醸成し、地域貢献の心を育むきっかけづくりをおこなうため、協賛を募集します。

また、協賛を通じて、渋川市の未来を担う若者に、ふるさとに根ざしている企業・団体の存在を知ってもらう機会につなげます。

募集対象

渋川市ではたちを迎えるわたしたちを応援していただける企業・団体
(市内・市外は問いません)

募集内容

(1) 協賛金の提供 (1口5,000円から受け付けます)

(2) 協賛品の提供 (提供は1点から受け付けます)

※はたちを祝う会当日時点で20歳に到達していない参加者もいるため、酒類・タバコ類は御遠慮させていただきます。

また、活用方法はこちらで決定させていただくため、御指定は受けられません。御了承ください。

申込方法

協賛申込書を、電子申請、メール、FAX、郵送または持参のうちいずれかの方法で事務局へ提出してください。

参考として、現物(サンプル)もしくは写真等(データの場合は3MB以内)を併せて提出してください。

※持参の場合は平日(8時30分～17時15分)にお持ちください。

申込期限

令和8年10月15日(木)

決定・納入

お申込みいただいた協賛金・協賛品について、はたちを祝う会運営委員会で受入れ可否を決定し、11月下旬頃決定通知書を送付します。

受入れ可とさせていただいた場合、以下の期日までに振込及び納品をお願いします。

(1) 協賛金 令和8年12月15日(火)まで

(2) 協賛品 令和8年12月21日(月)まで

協賛特典

(1) 渋川市ホームページに、企業・団体からの応援メッセージを掲載します。

(2) 渋川市のホームページに、企業・団体紹介を掲載します。(任意)

(3) はたちを祝う会会場内に、企業・団体名を掲示します(任意)

申込み問合せ

渋川市はたちを祝う会運営委員会事務局

(渋川市教育委員会生涯学習課内)

(渋川市役所第二庁舎)

電話：0279-22-2500

メール：seishonen@city.shibukawa.gunma.jp

住所：(郵送) 〒377-8501 渋川市石原 80

(持込み) 〒377-0007 渋川市石原 6-1

募集要項、申込書の
ダウンロード↓

電子申請
↓



資料4

令和8年度 一般会計補正予算(第3号)案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
1 【新】物価高騰対策事業 258,063 (1) 全市民に「渋Pay」ポイントを付与 220,053 物価高騰の影響を受けている市民生活の支援を図るため、配布済みの渋Payカードを活用し、全市民を対象に「渋Pay」ポイント3,000円相当を付与 (2) 市内農業者への支援 38,010 農産物への価格転嫁が困難な農業者への支援を図るため、肥料費や飼料費等の一部を支援する補助金を支給 2 地域の農業の担い手支援に係る予算を増額 8,000 地域の農業者が実施する機械導入や施設整備等に対する補助金の予算を増額 3 その他 60,685 (1) 渋Pay 前年度未利用分の確定に伴い加盟店精算金等の予算を追加 53,169 (2) こんにゃく生産者の複合経営を促進する補助金を増額 2,676 (3) 麦類の生産性向上を目指す取り組みを支援 1,830 ほか 326,748	1 国庫支出金 172,088 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 2 県支出金 4,436 (1) こんにゃく需給安定対策事業補助金 2,433 (2) 麦類生産技術向上事業補助金 1,830 (3) 農漁業災害対策事業補助金 173 3 繰入金 23,670 (1) 伊香保温泉観光施設事業特別会計繰入金 23,103 (2) 小野上温泉事業特別会計繰入金 567 4 繰越金 126,554 前年度繰越金 326,748

※計数整理により金額が変動する可能性があります

補正前予算額 40,084,975千円



補正後予算額 40,411,723千円

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也 (内線2100)

担当：財政課 (電話0279-22-2414)

課長 荒井 啓充 (内線2150)

財政係長 平林 徹哉 (内線2149)

渋川市民会館のネーミングライツパートナーを募集します

企業などへの広告の機会を拡大し、渋川市の新たな財源確保による地域経済の活性化及び市民サービスの継続的な実施を目的として、令和8年9月1日(火)から渋川市民会館のネーミングライツパートナーを募集します。

1 目 的

企業などへの広告の機会を拡大するとともに、市の新たな財源を確保することにより、地域経済の活性化及び市民サービスの継続的な実施を目的として、市有施設のネーミングライツを導入しています。

今回は、市の文化・教養の中心施設である渋川市民会館のネーミングライツパートナーを募集します。

2 対象施設 渋川市民会館（渋川市渋川2795）

3 応募資格 企業、個人の事業者、商店街等の連合体及び公共的団体など

4 希望契約期間 令和9年4月1日～令和14年3月31日
※ただし、3年以上の期間とし、最長で5年間とします。

5 希望ネーミングライツ料（年額） 150万円以上（税抜）

6 表示変更に伴う費用負担

区 分	ネーミングライツ パートナー	市
(1) ネーミングライツ料	○	
(2) 敷地内外の看板等の表示変更	○	
(3) 契約期間終了後の原状回復	○	
(4) ホームページの表示変更		○

7 応募方法 申請書類を総合政策課へ郵送又は直接持参

8 募集期間 令和8年9月1日(火)～11月30日(月)

9 決定方法

愛称案、契約期間、社会貢献（地域貢献）の取り組み、ネーミングライツ料から総合的に審査します。

10 スケジュール（予定）

- ・令和8年9月1日～11月30日：ネーミングライツパートナー募集
- ・令和8年12月中旬：ネーミングライツパートナー優先交渉権者選定
- ・令和9年1月：ネーミングライツパートナーの決定、契約締結
- ・令和9年4月1日：ネーミングライツ導入（愛称使用開始）

11 周知方法

「広報しぶかわ」9月号に掲載するほか、募集要項及び応募申込書などの詳細を、市ホームページに掲載します。

参考

ネーミングライツパートナー導入施設

○渋川市子持社会体育館

企業名：JESCO SUGAYA(株)

愛称名：JESCOアリーナ渋川

契約期間：令和7年1月1日～令和12年3月31日

ネーミングライツ料（税別）：年額60万円（渋川市希望金額80万円）

○渋川市総合公園陸上競技場

企業名：瑞穂建設(株)

愛称名：瑞穂建設スタジアム

契約期間：令和7年4月1日～令和12年3月31日

ネーミングライツ料（税別）：年額50万円（渋川市希望金額80万円）

○渋川市武道館

企業名：(株)宮田商会

愛称名：宮田商会武道館渋川

契約期間：令和8年4月1日～令和13年3月31日まで

ネーミングライツ料（税別）：年額60万円（渋川市希望金額60万円）

○渋川市赤城総合運動自然公園

企業名：(株)木暮組

愛称名：木暮組 スポーツパーク赤城

契約期間：令和8年4月1日～令和13年3月31日

ネーミングライツ料（税別）：年額50万円（渋川市希望金額60万円）

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：総合政策課（電話0279-25-8554）

課長 小野 篤史（内線2420）

政策推進係長 樺澤 華一（内線2422）

渋川市美術館企画展「南雲龍展－旅路－」を開催します

9月11日(金)から10月12日(月)まで、渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館で、企画展「南雲龍展－旅路－」を開催します。

セラミックアートの第一人者として知られ、自身の作品を渋川市に寄贈するなど、渋川市の芸術文化の発展に尽力された、工芸作家・十八代 南雲龍の収蔵作品を展示します。

また、関連イベントとして、十九代 南雲龍比古氏と南雲龍人氏を講師に招き、電動ろくろを使った陶芸体験ができるワークショップを実施します。

1 目 的

渋川市を拠点に活動し、自身の作品を渋川市に寄贈するなど、渋川市の芸術文化の発展に尽力された、工芸作家・十八代 南雲龍の収蔵作品を展示します。

これまでの感謝と追悼の意を込めて、その陶工人生の「旅路」を、寄贈いただいた収蔵作品を中心に、現在の「龍窯」を守る作家の作品を交えながら辿ります。

2 開催期間 令和8年9月11日(金)～10月12日(月) 午前10時～午後5時
※美術館休館日の毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌平日)を除く

3 会 場 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 企画展示室
(渋川市石原6-1・渋川市役所第二庁舎1階)

4 観 覧 料 無料

5 作家紹介

南雲龍(1931-2025)、群馬県生まれ。

1952年に金澤美術工藝専門学校陶磁科(現・金沢美術工芸大学)を卒業。

豊臣秀吉の時代から400年以上続く伝統ある窯の精神を継承し、十八代として、1961年に陶房「龍窯」(りゅうよう)を横浜で構え、1982年に山梨へ、2005年には渋川へ移転し、現在に至る。

群馬県立渋川中学校(現・渋川高等学校)の卒業生であり、渋川市と関わりが深く、自身の作品を多く渋川市に寄贈している。

1984年の渋川市立図書館の新館建設時に制作された陶壁画の制作や、当時の中学生が関わった図書館の外壁レリーフ制作の指導に当たっている。また、2006年の渋川市の市町村合併の際には、渋川四ツ角でのモニュメントの制作など、長きにわたり渋川市の芸術文化の振興に尽力した。

日展参与・審査員、日本現代工芸美術展の審査員・顧問を歴任し、セラミックアートの第一人者として知られる。

旭日小綬章、紺綬褒章・賜杯などを受章。

6 ワークショップ「電動ろくろで自分だけのうつわを作ろう！」

- (1) 開催日 令和8年8月29日(土)
Aコース：午前10時～正午
Bコース：午後1時～3時
- (2) 会場 龍窯 陶芸工房（渋川市金井2843-62）
- (3) 講師 南雲龍比古（なぐも たつひこ）氏
南雲龍人（なぐも たつひと）氏
- (4) 対象者 小学生以上
- (5) 定員 各コース10人
- (6) 参加費 1,000円（材料費として）

参考

令和8年度企画展等の開催状況

1 共催展「第23回渋川市民美術展」

- (1) 開催期間 令和8年6月5日～21日
- (2) 会場 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 企画展示室
- (3) 内容 渋川市内在住者等が制作した作品を展示
- (4) 来館者数 935人

2 企画展「美術館でわくわくあそび」

- (1) 開催期間 令和8年7月18日～8月31日
- (2) 会場 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 企画展示室
- (3) 内容 子どもたちがワークショップで制作した作品を展示
- (4) 来館者数 235人 ※7月31日現在

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：美術館（電話0279-25-3215）

館長 山賀 真奈美（内線4936）

管理学芸係長 川野 篤志（内線4936）

スポーツマーケット・コンサルタントの平方彰さんを 新たな「日本のまんなか しぶかわ応援大使」として 委嘱しました

浜川市のブランド力の向上及びイメージアップを目的として設置している「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に、スポーツマーケット・コンサルタントとして活躍されている平方彰さんを、令和8年8月10日(月)付けで新たに委嘱しました。

平方彰さんに委嘱状を交付する委嘱式を、8月24日(月)に開催します。

1 概 要

浜川市は、各分野で広く活躍している著名人や各種メディア・SNSを通じた情報発信力を持つ人などを「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に委嘱しています。大使には、それぞれの活動の中で、浜川市に関する情報発信をしていただくなど、市のブランド力の向上やイメージアップに協力いただいています。

この度、スポーツマーケット・コンサルタントである平方彰さんを、令和8年8月10日付けで新たに委嘱しました。今回の委嘱で、日本のまんなか しぶかわ応援大使は16名となります。

新たに大使になった平方彰さんには、今後の活動の中で、浜川市の情報を発信していただくほか、各種イベントへの参加や講演会の講師などに協力していただきます。

2 新たな大使のプロフィール等

(1) プロフィール

平方彰さん(浜川市出身) / スポーツマーケット・コンサルタント

(2) 委嘱の理由

平方彰さんは、1984年に電通入社後、日米野球、メジャーリーグ・ベースボールの日本開幕戦をはじめとした数々のスポーツコンテンツの最前線でビジネスの仕掛け人としてご活躍されました。ワールド・ベースボール・クラシックでは「SAMURAI JAPAN」のネーミングを考案し、様々な事業展開を行いました。

また、選手契約(石川遼、羽生結弦、村田諒太ほか)マーチャンダイジングなども手掛けるなど、電通スポーツ局の中心的役割を果たされました。

現在は、コンサルタント会社を立ち上げるとともに、日本eスポーツ連合の専務理事に従事し、eスポーツの地位向上及び普及活動に尽力されています。

平方彰さんのスポーツマーケット・コンサルタントとしての見識に基づいた、市や関係団体が主催する各種事業への助言や提案等が期待できること、また、これまでスポーツコンテンツの最前線で活躍された経験に基づく講演活動、市が実施するアクティブシニア向けのeスポーツの活用事業への参画及び教育現場におけるeスポーツの活用等への協力などが見込まれることから、日本のまんなか しぶかわ応援大使に委嘱することになりました。

(3) 任 期 令和8年8月10日(月)～令和9年3月31日(水)

※任期満了に際し、1年ごとに再任の確認・調整を行う予定です

3 大使に協力いただく内容

- (1) 渋川市のブランド力向上及びイメージアップを目的とする、各種SNSなどを活用した、渋川市の魅力や取り組みに関する情報発信
- (2) 渋川市や関係団体の依頼に基づくイベント参加や講演会の講師、PR動画への出演など、大使の特性を生かした取り組み
- (3) 大使と渋川市の双方での情報発信に取り組むことにより、渋川市のプロモーションを推進するため、大使自身の活動に関する情報提供

4 委嘱式の開催

- (1) 日 時 令和8年8月24日(月) 市長定例記者会見終了後
- (2) 会 場 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- (3) 内 容 市長から平形さんへの委嘱状の交付

参考

日本のまんなか しづかわ応援大使一覧（令和8年7月末現在・50音順）

	氏名	職業等
1	新井 敏弘さん	ラリードライバー
2	飯塚 健さん	映画監督・脚本家
3	一倉 宏さん	コピーライター
4	生方 ななえさん	ファッションモデル
5	狩野 恵輔さん	プロ野球解説者
6	後藤 駿太さん	台湾プロ野球チームの打撃コーチ
7	渋川 清彦さん	俳優
8	清水 博正さん	演歌歌手
9	下田 紗弥加さん	プロドリフトドライバー
10	謝 明達さん	(株)裕源代表取締役
11	二子山 雅高さん	二子山部屋の師匠（元大関の雅山）
12	保坂 修平さん	ジャズピアニスト
13	眞嶋 優さん	俳優
14	森永 一衣さん	ソプラノ歌手
15	心奏（らら）さん	ヴァイオリニスト・歌手

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：広報課（電話0279-22-2182）

課長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 坂本 和馬（内線2416）

令和8年度第1回市政モニターアンケートの実施結果をお知らせします

渋川市は、令和5年度に導入した「市政モニター」制度を活用し、50人の市政モニターを対象として、令和8年度1回目のアンケートを実施しました。46人から回答をいただいたアンケートの集計結果をお知らせします。

このアンケート結果は、各種施策の推進や計画立案などの参考資料として効果的に活用するとともに、市ホームページで公開します。

1 概要

渋川市は、市の政策や計画策定などに対する市民意見を聴取し、各種施策の推進や計画立案などの参考資料として効果的に活用するとともに、市政への市民参加の実現と開かれた市政を推進するため、「渋川市市政モニター」を設置しています。今年度は、市内関係団体からの推薦36人と公募による14人の計50人を市政モニターに登録しました。

今回、令和8年度第1回市政モニターアンケートとして、「渋川市のまちづくりについて」、「渋川市公式ホームページの使いやすさについて」、「市民のスポーツ・運動習慣について」をテーマにしてアンケートを実施しました。

このアンケートの結果を報告します。

2 アンケート実施期間 令和8年6月24日～7月10日

3 アンケート実施対象

令和8年度渋川市市政モニター50人(推薦による登録・36人、公募による登録・14人)

4 回答状況 回答者：46人(20～80歳代) ※回答率：92.0%

5 アンケート集計結果

(1) 渋川市のまちづくりについて

①結果概要

- ・この10年間のまちづくりについては、交通・インフラ整備や市民サービスの向上を実感している回答が過半数を占め、全体として肯定的な評価が見られた
- ・約7割の回答者が「今後も渋川市に住み続けたい」と回答し、定住意向の高さがうかがえた
- ・今後のまちづくりでは、「安全・安心」「子育て支援」「福祉・医療」の充実を重視する回答が多く、市民生活に直結する分野への関心が高い結果となった

②主な意見

- ・安全・安心に暮らせる環境づくりや、子育てのしやすさ、福祉制度の充実を求める意見が多く寄せられた
- ・自由記述では、子育て支援や道路・公共交通の整備、観光資源や自然環境を生かした地域活性化、商業施設の充実など、幅広い提案や要望が寄せられた

③今後の対応

- ・今回いただいた意見は、令和10年度以降、市民にまちづくりの長期的な展望を示す、「第3次総合計画」の策定に向けた参考資料とします

(2) 渋川市公式ホームページの使いやすさについて

①結果概要

- ・インターネットを日常的に利用している回答者が大半を占め、渋川市公式ホームページも必要な時に情報を得る手段として広く利用されていることが分かった
- ・ホームページでは、ごみの出し方や生活情報、各種手続き、防災・災害情報など、暮らしに身近な情報の確認を目的とした利用が多く、検索機能を活用して目的のページへ到達している回答も多く見られた
- ・一方で、「記事ID検索機能」や広報紙掲載の2次元コードについては、認知・利用率が低く、情報提供機能の周知には改善の余地があることが分かった

②主な意見

- ・スマートフォンで利用しやすくなった、以前より見やすくなったなど、リニューアル後のホームページを評価する意見が多く寄せられた
- ・検索機能は便利との意見がある一方で、検索結果や文字の見やすさ、情報の探しやすさについて改善を求める声も見られた
- ・自由記述では、高齢者等が見やすい見せ方、キーワード検索の充実、イラスト・写真の活用など、さらなる利便性向上を望む意見が寄せられた

③今後の対応

- ・今回の渋川市公式ホームページのリニューアルの評価を踏まえ、今後も利用者が必要な情報へ円滑にアクセスできるよう、検索機能やページ構成などの改善を継続して進め、次回リニューアルに向けた参考にします
- ・記事ID検索機能や広報紙掲載の2次元コードなど、既存機能の認知度向上と利用促進に向けた周知・情報発信を図ります

(3) 市民のスポーツ・運動習慣について

①結果概要

- ・定期的に体を動かす習慣がある人が約7割を占めた一方、約3割は運動習慣が十分ではなく、運動継続に課題を感じていることが分かった
- ・「スポーツ」よりも「健康のために少し体を動かす活動」のほうが参加しやすいと感じる人が多く、気軽に取り組める運動へのニーズが高いことがうかがえた
- ・令和11年（2029年）に群馬県で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会については認知度が十分とはいえず、情報発信の充実が求められる結果となった

②主な意見

- ・自由記述では、土・日曜日開催の教室やスポーツジム利用への補助、ダンスイベントの開催、1人でも参加できる事業など、多様な運動機会の充実を求める声が寄せられた
- ・国民スポーツ大会については、「興味のある内容なら参加したい」という回答が最も多く、大会や競技内容、観戦・参加機会に関する情報発信をしていくことが必要であることが分かった

③今後の対応

- ・今回いただいた意見は、「第2期渋川市スポーツ推進計画」に基づく「一市民一スポーツ」の実現及び「生活の中に運動を」をキーワードにした誰もが無理なく運動を続けられる環境づくりを進める上での参考にします
- ・国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会については、大会概要や競技内容、関連イベントなどを分かりやすく発信し、市民の認知度向上と参加促進を図ります

※詳細なアンケート結果は、市ホームページに掲載しています
市ホームページはこちらから▶



参考

1 市政モニター登録者の情報

- (1) 居住地 渋川地区(20人)、伊香保地区(7人)、小野上地区(4人)、子持地区(10人)、赤城地区(5人)、北橘地区(4人)
- (2) 年 齢 20歳代(5人)、30歳代(8人)、40歳代(11人)、50歳代(9人)、60歳代(8人)、70歳代(8人) 80歳代(1人)
- (3) 職 業 アルバイト、パート、無職、会社員、団体職員、派遣社員、ドラッグストア登録販売者、主婦、団体職員、会社役員、個人事業主、自動車販売整備、自営業(小売)、自営業、保険代理店、旅館業、農業、英語教師、相談支援専門員、編み物講師、学生、介護職
- (4) 性 別 男性=21人、女性=15人(推薦による登録者のみ)
- (5) 任 期 令和9年3月31日(水)まで

2. 昨年度のアンケートの回答状況

- 第1回 実施期間 令和7年6月17日～6月30日
テ ー マ ・市の生涯学習(市民総合文化祭とコミュニティ・スクール)について
・市の景観について
回答状況 回答者42人・回答率95.5%
- 第2回 実施期間 令和7年8月22日～9月5日
テ ー マ ・市のウェルビーイングについて
・第2期渋川市過疎地域持続的発展計画の策定について
回答状況 回答者31人・回答率70.5%
- 第3回 実施期間 令和7年11月21日～12月8日
テ ー マ ・渋川市のこんにやく産業と消費について
・渋川市地域おこし協力隊について
・若者・女性・労働者の定着について
回答状況 回答者37人・回答率84.1%
- 第4回 実施期間 令和8年1月16日～2月1日
テ ー マ ・渋川市の市民意見公募について
・こころの健康づくり講座について
・アクティブシニアの活用について
回答状況 回答者35人・回答率79.5%

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡(内線2410)
担当: 広報課(電話0279-22-2182)
課長 熊迫 徳三(内線2419)
広報広聴係長 武井 香代(内線2414)

資料9

健康長寿のための“長生き歩き”を学ぶ 介護予防講演会を開催します

高血圧、糖尿病、認知症などを遠ざける“長生き歩き”を導き出した「中之条研究」から、健康で長生きできる歩き方の秘訣「病氣にならない歩き方」を学べる介護予防講演会を、9月8日(火)に開催します。

1 概 要

健康づくりや介護予防のための運動として、ウォーキングに取り組んでいる人は多いと思います。しかし、「どのくらい、どんなふうに歩けばいいんだろう」と感じている人も多いのではないのでしょうか。

講師の故郷である中之条町で行われている「中之条研究」は、中之条町に住む65歳以上の高齢者約5,000人を対象に、日常的な身体活動の状況、食生活、病気の有無などに関する疫学調査を行い、「病氣にならない歩き方の黄金律」を導き出した研究です。

その「中之条研究」において、1日何歩歩き、そのうち速歩きに相当する「中強度の活動」が何分含まれれば、病気を遠ざける効果があるのか、科学的に明らかになっています。

渋川市は、25年におよぶ「中之条研究」から、日常生活に取り入れられる効果的な運動習慣を知ってもらう介護予防講演会を開催します。

2 日 時 令和8年9月8日(火) 午後1時30分～3時

3 場 所 渋川市民会館大ホール（渋川市渋川2795）

4 内 容

「すべての病氣が防げる“長生き歩き”とは？～「中之条研究」25年の成果～」をテーマに、高血圧、糖尿病、認知症などを遠ざける運動、歩き方のコツを分かりやすく説明してもらいます。

5 講 師 東京都健康長寿医療センター研究所「中之条研究」部門長
医学博士 青柳 幸利（あおやぎ ゆきとし）先生



講師の青柳先生は、2000年から中之条研究を継続しており、そこから導き出された「病氣にならない歩き方の黄金律」は、「奇跡の研究」と称されました。

高齢者の運動処方ガイドラインの作成に関する研究に従事し、種々の国家的・国際的プロジェクトの主要メンバーとして先進諸国の自治体における老人保健事業等の展開を支援しています。

6 対 象 者 渋川市内在住の40歳以上の人

7 定 員 300人（先着順）

8 参 加 費 無料

9 申込方法

電話で介護保険課（0279-22-2116）に申し込むか、
専用の申込フォームから申し込みください。

※申込フォームはこちら▶



10 申込期間 令和8年8月7日(金)～31日(月)

11 周知方法

「広報しぶかわ」8月号及び市ホームページに記事を掲載

参考

過年度の「介護予防講演会」実施状況

1 令和5年度

- ①日 時 令和5年7月6日 午後1時30分～3時30分
- ②会 場 渋川市民会館
- ③テーマ 「歌って 笑って 介護予防！～音楽療法で心と体をもっと元気に～」
- ④講 師 医療法人大誠会 内田病院 音楽療法士 高橋由貴子 氏
- ⑤参加人数 213人

2 令和6年度

- ①日 時 令和6年11月12日 午後1時30分～3時
- ②会 場 渋川市民会館
- ③テーマ 「心のお手入れ術と快眠法」
- ④講 師 一般社団法人 日本精神科看護協会
業務執行理事 事務局 政策企画局 局長 草地仁史 氏
- ⑤参加人数 203人

3 令和7年度

- ①日 時 令和7年7月24日 午後2時～3時30分
- ②会 場 渋川市民会館
- ③テーマ 「最新の研究が明かす！認知症予防最前線
～今日からできる生活のポイント～」
- ④講 師 群馬大学大学院保険学研究所 リハビリテーション学講座
教授 山上徹也 氏
- ⑤参加人数 185人

■問い合わせ先

福祉部 部長 照井 智子（内線1200）

担当：介護保険課（電話0279-22-2116）

課長 小淵 正子（内線1230）

健康寿命推進係長 中川 有希（内線1233）

渋川市国際交流協会の外国語講座 「イタリア語を学ぼう！～入門編～」が実施されます

渋川市国際交流協会は、多文化共生社会の実現に向けて、国際情勢や外国の文化などへの理解を深めるため、外国語講座を開催しています。

今回は、イタリア語をテーマに、毎日の生活や旅行に役立つ簡単な会話などを学ぶ講座が実施されます。

1 概 要

渋川市国際交流協会は、外国語を学び、歴史的背景や文化的背景を知ること、国際情勢や外国の文化などへの理解を深め、異文化コミュニケーションを促進することを目的に、外国語講座を開催しています。

今回は、イタリア語をテーマにした「イタリア語を学ぼう！～入門編～」が実施されます。講座内では、渋川市の姉妹都市であるイタリア共和国アバノテルメ市及びフォーリーニョ市の紹介も行われます。

2 日 程 令和8年10月から令和9年3月にかけて全12回（全て木曜日）
（令和8年10月8日・22日、11月12日・26日、12月10日・24日、
令和9年1月7日・21日、2月4日・25日、3月11日・25日）

3 時 間 午後3時～4時30分（1回90分）

4 開催方法 オンライン（各受講生の端末を利用）
※オンラインでの受講に不安のある受講生には、事務局員が渋川市役所第二庁舎の会議室で、サポートを行いながら実施します

5 内 容 毎日の生活や旅行に役立つ簡単な会話などイタリア語の入門コース

6 講 師 小林 香 氏（イタリア語翻訳・通訳者）

7 定 員 10人（先着順）

8 参 加 費 2,000円 ※渋川市国際交流協会会員は1,000円
※別途、テキスト代が必要となります

9 申込方法

参加希望者の氏名、住所、電話番号を、電話（0279-22-2463）またはメール（sia-shibukawa@city.shibukawa.gunma.jp）で、渋川市役所市民協働推進課内の渋川市国際交流協会事務局へ申し込みください。

10 申込期間 令和8年9月8日（火）～25日（金）

参考

過年度の外国語講座実施状況（過去3回分）

1 令和4年度

- ①テーマ 韓国語講座
- ②日時 令和4年11月5日・12日・19日・26日、12月10日・17日（計6回）
午前10時～11時30分
- ③会場 中央公民館 講義室
- ④講師 山口 容姫 氏（韓国語通訳案内士）
- ⑤参加人数 31人

2 令和4年度

- ①テーマ 韓国語講座
- ②日時 令和5年1月14日・21日・28日、2月4日・11日・18日（計6回）
午前10時～11時30分
- ③会場 中央公民館 講義室
- ④講師 山口 容姫 氏（韓国語通訳案内士）
- ⑤参加人数 29人

3 令和5年度

- ①テーマ 韓国語講座
- ②日時 令和5年11月4日・11日・18日・25日、12月2日・9日・16日、
令和6年1月13日・20日・27日（計10回）
午前10時～11時30分
- ③会場 中央公民館 講義室
- ④講師 山口 容姫 氏（韓国語通訳案内士）
- ⑤参加人数 26人

■問い合わせ先

渋川市国際交流協会

事務局長（市民生活部長） 堀口 幸則（内線1100）

担当：事務局（市民協働推進課内）（電話0279-22-2463）

事務局次長（課長） 阿部 等（内線4314）

自治活動支援係長 荒木 信彦（内線4315）

令和8年度渋川市民総合文化祭を開催します

渋川市は、市民の芸術文化活動の成果を広く紹介するとともに、市民参加を促し、市民芸術文化活動の向上と振興を図ることを目的に、9月5日(土)から11月23日(月・祝)を期間として、令和8年度渋川市民総合文化祭を開催します。

1 概 要

渋川市は、市民の芸術文化活動の成果を広く紹介するとともに、市民参加を促し、市民芸術文化活動の向上と振興を図ることを目的として、令和8年度渋川市民総合文化祭を開催します。市民総合文化祭は、渋川市文化協会の運営により、様々な分野の演技発表会と総合作品展等を実施します。

2 日 時 令和8年9月5日(土)から11月23日(月・祝)の間の13日間

3 会 場

- ・ 渋川市民会館（渋川市渋川2795）
- ・ 古巻ふれあいセンター（渋川市八木原678-1）
- ・ 北橘ふれあいセンター（渋川市北橘町真壁2354）
- ・ 上三原田の歌舞伎舞台（渋川市赤城町上三原田269）
- ・ J E S C Oアリーナ渋川（子持社会体育館・渋川市吹屋658-10）
- ・ 赤城公民館（渋川市赤城町敷島568-1）

4 内 容

(1) 舞台発表会

渋川市文化協会に加入する舞踊（クラシックバレエ、モダンダンス等）、民族舞踊（フラダンス）、合唱等の様々な分野の団体による発表会を開催します。

(2) 総合作品展

渋川市文化協会に加入する文学（俳句）、書道、美術等の展示部門の作品が一堂に会する作品展を開催します。総合作品展では、銅版工芸、染物、いけばな、茶道等の体験コーナーを実施する予定です。

(3) 囲碁・将棋大会

渋川市文化協会に加入する囲碁、将棋団体による大会を開催します。

5 参 加 費 無料（総合作品展内の体験コーナーでは一部参加費がかかります）

6 主 催 渋川市、渋川市教育委員会

7 主 管 渋川市文化協会

8 そ の 他

(1) 歌舞伎発表会は、上三原田の歌舞伎舞台「創建者150年大遠忌公演」と同時開催となります。

(2) 囲碁将棋大会は、赤城地区文化発表会と同時開催となります。

参考

1 渋川市文化協会について

市町村合併に伴い、平成18年4月26日に旧6市町村の「文化協会」が統合し、「渋川市文化協会」が設立されました。設立直後は、旧市町村に支部を置いて活動していましたが、平成20年度に各支部を廃止し、分野ごとに部会を設立する部会制に移行しました。

渋川市内各種文化団体の連絡調整とその活動を助長し、市民の文化意識の高揚及び芸術文化の向上を図ることを目的に活動しています。現在、展示部門12部会(54グループ、553人)、演技部門14部会(72グループ、1,175人)の合計26部会(126グループ、1,728人)で構成されています。また、渋川市民総合文化祭、しぶかわ能の運営を担っています。

2 渋川市民総合文化祭について

市民の芸術文化活動の成果を広く紹介するとともに、市民参加を促し、市民芸術文化活動の向上と振興を図ることを目的に実施しています。

渋川市文化協会の6支部ごとに実施していた地区文化祭を、平成20年度から現在の形式に変更し、渋川市内の様々な会場において演技発表会、総合作品展等を開催しています。

3 過去5年間の開催実績

年度	開催期間	発表・出展者	来場者	会場
R 3	9月26日～12月26日 (内4日間)	595人	742人	金島公民館、子持社会体育館ほか
	開催内容：演技発表会(舞踊、民謡民舞)、総合作品展(5部門) ※コロナ禍に伴い、規模を縮小して開催			
R 4	9月25日～11月26日 (内12日間)	1,350人	4,546人	渋川市民会館、金島公民館ほか
	開催内容：演技発表会(13部門)、総合作品展(12部門)			
R 5	9月24日～11月26日 (内13日間)	1,408人	3,941人	渋川市民会館、子持社会体育館ほか
	開催内容：演技発表会(14部門)、総合作品展(11部門)			
R 6	9月22日～11月24日 (内13日間)	1,292人	3,378人	渋川市民会館、子持社会体育館ほか
	開催内容：演技発表会(14部門)、総合作品展(11部門)			
R 7	10月5日～11月30日 (内10日間)	1,526人	3,672人	渋川市民会館、J E S C Oアリーナ渋川ほか
	開催内容：演技発表会(14部門)、総合作品展(11部門)			

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟(内線4930)

担当：生涯学習課(電話0279-22-2500)

課長 木暮 美由紀(内線4950)

生涯学習係長 村尾 洋明(内線4954)



澁川市

令和8年度
澁川市民

総合文化祭

入場
無料

第50回県民芸術祭協賛事業



主催：澁川市・澁川市教育委員会
主管：澁川市文化協会
問い合わせ先
澁川市教育委員会生涯学習課
電話 0279-22-2500

▲ホームページはこちら

●澁川市民会館

9月5日(土) 14:00～16:20 合唱発表会
9月6日(日) 10:00～16:00 新舞踊発表会
10月18日(日) 13:00～16:00 器楽発表会
11月8日(日) 14:00～16:00 舞踊発表会
11月22日(日) 10:30～16:00 日本舞踊・邦楽発表会
11月22日(日) 12:30～17:00 ダンス発表会
11月23日(月・祝) 9:30～17:30 歌謡発表会

●古巻ふれあいセンター

9月27日(日) 9:30～16:30 詩吟発表会
10月25日(日) 13:00～15:00 民族舞踊発表会

●北橋ふれあいセンター

11月21日(土) 13:00～15:30 民謡・民舞発表会

●上三原田の歌舞伎舞台

11月7日(土) 13:00～14:10
11月8日(日) 11:10～12:30 歌舞伎発表会
14:20～15:20
(上三原田の歌舞伎舞台「創建者150年大遠忌公演」内での発表)

●JESCOアリーナ澁川(子持社会体育館) サブアリーナ

11月15日(日) 12:30～15:30 郷土芸能発表会

●JESCOアリーナ澁川(子持社会体育館)

11月14日(土)・15日(日) 9:30～17:00 (15日は16時まで)

総合作品展

文学・書道・手工芸・美術・写真・華道・盆栽
園芸・茶道(茶席)・着物着付・一般公募等

【体験コーナー】

「銅板工芸」参加費：500円 各日先着10名
「パンフラワーづくり」参加費：500円 各日先着10名
「染物」参加費：500円・600円 各日先着10名
ご持参の染物品に染めることもできます。※材質や大きさ等により染めることができない場合があります。
「俳句」参加費無料 各日先着10名
「ゆかた着付け」参加費無料 各日先着20名
「いけばな」15日(日)のみ 10:00～12:00 参加費：500円 先着20名
「茶道」15日(日)のみ 10:00～12:00 参加費：500円 先着20名

【市立幼稚園・こども園、市内高等学校等】

作品や活動紹介を展示予定

●赤城公民館

10月31日(土) 9:00～15:00 囲碁将棋大会
(赤城地区文化発表会と同時開催)

※開催時間は前後する場合があります。

澁川市民会館



古巻公民館(古巻ふれあいセンター)



赤城公民館



JESCOアリーナ澁川(子持社会体育館)



北橋公民館(北橋ふれあいセンター)



上三原田の歌舞伎舞台



演
技
部
門

展
示
部
門

中体連関東・全国大会出場者が市長を表敬訪問します

令和8年度関東中学校体育大会及び全国中学校体育大会に出場した、渋川市内中学校の生徒が、渋川市長を表敬訪問します。

当日は、各大会へのお出場結果を報告するとともに、大会に参加して感じたことや今後の抱負などについて、生徒から市長に伝えてもらいます。

1 概要

令和8年度中体連関東・全国大会に出場した、渋川市内中学校の生徒が、渋川市長を表敬訪問します。市長にお出場・入賞等の成果を報告するとともに、市長から激励を受けることで、生徒の今後の活動への意欲を高め、さらなる活躍につなげます。

2 日時 令和8年8月26日(水) 午後3時30分～4時20分(予定)

3 場所 渋川市役所本庁舎3階 第2会議室

4 内容

(1) 関東・全国中学校総合体育大会の報告

(2) お祝いの言葉

・渋川市長 星名 建市

・渋川市教育長 下境 一浩

(3) 歓談

(4) 記念撮影(場所は第4会議室で行います)

5 参加者

令和8年度中体連関東・全国大会出場者のうち21人(予定)

【内訳】渋川中：柔道部1人

渋川北中：ソフトテニス部2人

金島中：陸上部1人

古巻中：陸上部6人、ソフトテニス部2人

子持中：柔道部7人

北橘中：剣道部1人、水泳部1人

6 その他 関東・全国大会出場者は別紙のとおり

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟(内線4930)

担当：学校教育課(電話0279-22-2121)

課長 金子 芳之(内線4910)

指導係長 大須賀 光洋(内線4914)

別紙

令和8年度関東中学校体育大会及び全国中学校体育大会出場者

■関東大会出場者【生徒】

No.	氏名	ふりがな	学年	出身中学	競技名	種目名	結果
1	下谷 旬朔	しもたに しゅんさく	3	子持中	柔道	団体戦	初戦敗退
2	青柳 恵比須	あおやぎ えびす	3				
3	原澤 蓮吏	はらさわ れんり	3				
4	外丸 歩汰	とまる あゆた	3				
5	萩原 慶	はぎわら けい	3				
6	坂本 葵風	さかもと あおら	3				
7	八高 要	やこう かなめ	3				
8	宮崎 柊樹	みやざき まさき	3	渋川北中	ソフトテニス	ペア	ベスト32
9	吉川 絆斗	よしかわ はんた	3	古巻中	ソフトテニス	ペア	初戦敗退
10	木村 一花	きむら いちか	3				
11	林 紗良	はやし さら	3	古巻中	陸上	4 × 100m R	45" 55 (予選敗退)
12	荒居 那緒	あらい なお	2				
13	大島 美咲	おおしま みさき	3				
14	小國 遼一	おぐに りょういち	3				
15	竹内 夕貴	たけうち ゆうき	3				
16	小野田 隼大	おのだ しゅんた	2				
17	吉田 歩夢	よしだ あゆむ	3				
18	高橋 擧斗	たかはし たくと	1				
19	片山 大誓	かたやま ひろちか	3			100m	8位(11" 25)
20	池田 琉偉	いけだ るい	3	赤城南中	水泳	100m平	25位(1:10.38)
						200m平	9位(2:26.96)
						200m自由形	40位(2:10.05)
21	藤川 友翔	ふじかわ ゆうと	3	赤城南中	水泳	200m個人メドレー	41位(2:33.62)
22	森田 京一郎	もりた きょういちろう	1	古巻中	水泳	200m個人メドレー	41位(2:33.62)
23	須賀 遼介	すが りょうすけ	3	北橘中	剣道	個人戦	初戦敗退
24	池田 一颯	いけだ いっさ	3	渋川中	柔道	個人戦	3位

■全国大会出場者【生徒】

No.	氏名	ふりがな	学年	出身中学	競技名	種目名	結果
1	大島 美咲	おおしま みさき	3	金島中	陸上	砲丸投げ	※全国大会 期間中のため記載 できません
2	小國 遼一	おぐに りょういち	3	古巻中	陸上	4 × 100m R	
3	竹内 夕貴	たけうち ゆうき	3				
4	小野田 隼大	おのだ しゅんた	2				
5	吉田 歩夢	よしだ あゆむ	3				
6	高橋 擢斗	たかはし たくと	1				
7	片山 大誓	かたやま ひろちか	3			100m	
8	狩野 莉	かのう まり	3	北橘中	水泳	100m平	
						200m平	
9	沼澤 倫太郎	ぬまざわ りんたろう	1	渋川北中	水泳(飛込)	飛板飛込	
10	池田 一颯	いけだ いっさ	3	渋川中	柔道	個人戦	

■引率者

No.	氏名	ふりがな	学校名	
1	井口 克三	いぐち かつみ	北橘中	校長
2	小實 研介	おざね けんすけ	子持中・柔道	教諭
3	飯塚 寿夫	いづか ひさお	古巻中	校長
4	本木 康太	もとき こうた	古巻中・陸上	教諭
5	奥泉 眞	おくいづみ まこと	古巻中・陸上	部活動指導員
6	星野 悟	ほしの さとる	金島中	校長